

# 公共施設再配置基本計画を 策定しました

これまでの広報ごさいでもお知らせしたとおり、今後、全ての公共施設を維持していくことは難しく、皆さんとともに考えなければならぬ問題となっています。  
そこで今回は、湖西市の公共施設の方向性に関する基本的な考え方を定めた「湖西市公共施設再配置基本計画」について、その概要をお知らせします。



## ① 湖西市公共施設再配置基本計画とは

湖西市では、老朽化する公共施設の更新問題に対応するため、市が保有する公共施設などの今後のあり方について基本的な方向性を定めた「湖西市公共施設等総合管理計画」を平成28年3月に策定しました。

この計画に基づき、各施設を「将来的にどうするのか」という方向性について、現時点での基本的な考え方をまとめた「湖西市公共施設再配置基本計画」を策定しましたのでお知らせします。

## ② 公共施設マネジメント基本方針

### I 施設総量の縮減

- ▶ 全体的な総延床面積を縮減することで、建物の更新費用を減らし、財政規模に見合った施設の総量に圧縮する
- ▶ 縮減に向けて、原則的には新規施設は建設せず、新たに対応する必要がある場合は、廃止を含めた中長期的な総量削減の中で取り組む

### II 安全性の確保と機能の複合化

- ▶ 施設の集約化、複合化、多機能化によって拠点性を高め、新しい交流の場とするなど新たな価値を生み出す
- ▶ 本当に必要な施設は長寿命化を図るとともに、ライフサイクルコストを縮減する

### III 運営の適正化

- ▶ 施設を経営資源と捉え、需要に沿った適正な運営を継続しつつ、民間代替の可能性の考慮、民間資金やノウハウを活用し、より効果的に管理する
- ▶ 維持管理を税金と利用者で負担している現状を踏まえ、受益と負担のあり方の視点から、利用料金や減免制度を見直す

### IV 広域的な活用

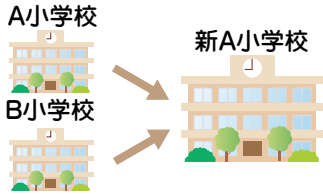
- ▶ 地区(校区)や行政区域に捉われず、施設の特性や利用者の状況を考慮した広域的な観点で、施設の効率的な活用を図る
- ▶ 合併前に整備された施設について統廃合を推進し、統合する場合には、地区の拠点施設として多機能化、複合化を図る

# 再配置方針のイメージ

再配置は「統合」・「複合化」・「転用」・「規模縮小」・「譲渡」・「廃止」の6つの観点で進めていきます。

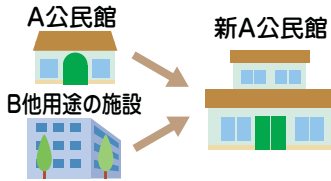
## ◆統合

同じ機能を有する複数の施設を1つにまとめること  
総量の縮減、サービスの向上、維持管理コストの削減となる



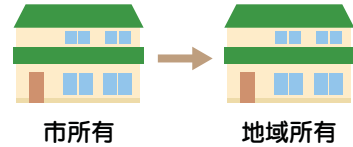
## ◆複合化

異なる機能を有する複数の施設を1つの施設にまとめること  
総量の縮減、利便性の向上、サービスの向上、維持管理コストの削減につながる



## ◆譲渡

民間や地元には施設あるいは、提供サービスを含めて譲渡すること  
総量の縮減、サービス向上、維持管理コスト削減につながる



## ③再配置に向けた考え方

「湖西市公共施設再配置基本計画」では、適正配置や施設の状況などをさまざまな視点から検討し、今後の公共施設の考え方について示しています。

### ●施設ごとの方向性の考え方

それぞれの施設を利用特性と建築物特性の観点から総合的に評価し、方向性を決定しました。

評価は、大きく3段階に分け、施設機能や利用状況を踏まえた「一次評価」、公共性や立地特性を考慮した「二次評価」、再配置の手法について選定する「最終評価」で検討します。

### I 一次評価

- ▼老朽化状況
- ▼耐震性状況
- ▼利用状況
- ▼コスト状況
- ▼市民ニーズ状況

### II 二次評価

- ▼公共関与の妥当性
- ▼避難所指定
- ▼統合、複合化、転用の可否

### III 最終評価

- ▼市の政策
- ▼地域の実情、バランス

## ④施設類型別 今後の施設の方向性

公共建築物を12の施設類型に分け検討します(一部抜粋)

施設類型	基本的な考え方
市民文化系施設	●周辺の公共施設との統合・複合化 ●ホール機能は、近隣自治体の状況と照らし合わせ、必要性和配置を再検討
社会教育系施設	●周辺の公共施設との複合化 ●既存施設の活用(機能移転)
スポーツ・レクリエーション系施設	●周辺の公共施設等との複合化や多機能化 ●民間活力による更新・活用
学校教育系施設	●近隣の小中学校との複合化 ●周辺の公共施設との複合化 ●空きスペースの活用
子育て支援施設	●民間施設の代替など、必要性和配置を検証した統合・整理 ●園児数の推移や地域の実情を踏まえ、統合・こども園化を検討
行政系施設	●周辺の公共施設等との複合化
公営住宅	●民間と連携した住宅供給 ●県営住宅や民間住宅の代替を踏まえた統合・整理

## ⑤再配置基本計画の推進

計画を推進するためには、市民と行政が現状や課題を共有し「公共施設マネジメント」の必要性を理解した上で進める必要があります。そのためには、取り組みを広報やウェブサイトなどへ掲載すると同時に、地元説明による積極的な情報提供を行い、皆さんが納得する形で進めることが大切です。

市では今後、計画を推進していくために、平成29年度は各施設を具体的にどのようにしていくかをまとめた「湖西市公共施設再配置個別計画(仮)」の策定に取り組んでいきます。

そして各施設の個別の事業計画の立案をはじめとした各プロセスのなかで、「計画」「実行」「評価」「改善」のPDCAサイクルを機能させる仕組みやルールづくりを進めます。

●公共施設再配置基本計画は次の場所で閲覧できます

- ▼市役所1階情報コーナー
- ▼新居地域センター
- ▼中央図書館
- ▼新居図書館
- ▼西部公民館

